

愛鷹森林散策エリアの樹木名

平成27年6月

環境整備「森と竹で健康クラブ」

No.	名称	科名	名の由来・特徴	場所
1	アカシデ	カバノキ	「シデ」はしめ縄の「紙垂」で花穂の垂れ下がる様子から	東の東屋付近
2	アカマツ	マツ	アカマツは山。クロマツは海	中央渓谷上流、ゴルフ場との境界
3	アカメガシワ	トウダイグサ	バイオニアツリー。赤い芽と葉が「かしわ」(食物を盛る葉)として使われたから	駐車場横遊歩道入口付近、各所
4	アラカシ	ブナ	枝や葉が粗いカシの意	木の花咲くやゾーン鉄塔付近
5	イタヤカエデ	カエデ	葉の茂る様子が、板で葺いた屋根のように見えることから	東の東屋付近、西の東屋付近
6	イヌシデ	カバノキ	葉の表面に毛。「イヌ」は一般に役に立たないものをいう	運動広場付近
7	イヌツゲ	モチノキ	葉がくしを作る柘植(つげ)に似ているが、それよりも劣るとの意味	木の花咲くやゾーン鉄塔付近
8	イヌビワ	クワ	イチジク状の実がなる。	運動広場付近、各所
9	イボタノキ	モクセイ	この木につくカイガラムシから蟻をとり「イボ取り」に使ったことが由来	木の花咲くやゾーン鉄塔付近
10	イロハモミジ	カエデ	鮮やかな紅になる(散策エリアのものは植えたもの)	西の東屋付近
11	ウバメガシ	ブナ	備長炭の原料	水道施設門扉横
12	エゴノキ	エゴノキ	種子はヤマガラが好む。実(の皮)は有毒	木の花咲くやゾーン下(果樹園下)
13	エノキ	ニレ	昔一里塚によく植えられた	中央渓谷上流、ゴルフ場との境界
14	オオバヤシャブシ	カバノキ	根に根粒菌をもち、痩せ地でも育つので砂防緑化樹として各地に植えられる	駐車場横遊歩道入口付近(水路沿い)
15	オニシバリ	ジンチョウゲ	新しい葉が出てから冬を越し夏に落葉。樹皮が丈夫で、鬼も縛れるというのでこの名	運動広場より遊歩道を少し入ったところ、各所
16	カキノキ	カキノキ	柿の木	運動広場付近
17	クスノキ	クスノキ	舟・仏像彫刻の材料。古くから樟脳を採る原料に用いられた	運動広場付近、各所
18	クヌギ	ブナ	里山では、コナラと合わせて、重要な薪炭材。コナラと比べて肌はコルク層が厚い	配水池の上
19	クリ	ブナ	栗の木	運動広場付近
20	クロガネモチ	モチノキ	赤い果実をたくさんつける	東の東屋付近、各所
21	コナラ	ブナ	かつては薪炭材として、里山の代表樹種。クヌギに比べ肌はすべすべ	東の東屋付近、各所
22	コブシ	モクレン	集合果がこぶ状で、拳に似ている。早春に白い花	木の花咲くやゾーン鉄塔付近
23	ゴンズイ	ミツバウツギ	樹皮の様子が、魚のゴンズイに似ている、あるいは役に立たないところが似ている	木の花咲くやゾーン東端上り口
24	サカキ	モッコク	枝の先端の葉に尖った芽がある。葉に鋸歯はない	運動広場付近
25	サルスベリ	ミソハギ	中国原産。樹皮が滑らかで、サルでも滑りそうなたため	西の東屋下
26	シロダモ	クスノキ	葉の裏が白い。葉に3本縦筋あり	木の花咲くやゾーン東側、遊歩道のゴルフ場側
27	スギ	ヒノキ	駐車場左(工芸館下道路沿い)	駐車場左(工芸館下道路沿い)
28	スタジイ	ブナ	堅果は円錐状卵形で食べられる。熟すと殻斗が3つに裂ける	運動広場付近
29	セندان	セندان	斬首処刑された首を晒す、いわゆる獄門台の材として用いられたそうである	駐車場右正面
30	タブノキ	クスノキ	伊豆の神社に必ずある。40m位になる。下の方は枝がない	運動広場より遊歩道を入り境界ネット沿い
31	ナワシログミ	グミ	田植えのころに実が熟す	木の花咲くやゾーン鉄塔付近
32	ナンキンハゼ	トウダイグサ	南京産のハゼノキの意	駐車場横遊歩道入口付近(水路沿い)
33	ハゼノキ	ウルシ	体質によりかぶれる	東の東屋付近、各所
34	ハリエンジュ	マメ	北米原産。要注意外来生物に指定。花は蜜が豊富であり、蜜源植物として利用される	木の花咲くやゾーン鉄塔下
35	ヒサカキ	モッコク	姫榊(ヒメサカキ)が短縮されたと言われる。葉が鋸歯状	木の花咲くやゾーン鉄塔付近、各所
36	ヒノキ	ヒノキ	植林されたもの	各所
37	ヒメシャラ	ツバキ	シャラノキと呼ばれたナツツバキより、葉も花も小さいため「姫」が付けられた	木の花咲くやゾーン鉄塔付近
38	ヒメズリハ	ユズリハ	葉がユズリハより小さい	運動広場より遊歩道を少し入ったところ
39	ホオノキ	モクレン	幹が白い。葉が大きい。材は軟らかく版木などに使用される	西の東屋付近
40	マテバシイ	ブナ	ドングリは大きい。細長い形状	中央渓谷上流、ゴルフ場との境界付近
41	ミズキ	ミズキ	春先に枝を切ると、水のような樹液がでることから	運動広場より遊歩道を少し入ったところ
42	ムラサキシキブ	クマツヅラ	果実が紫色で美しい(実は少ない)。園芸用はコムラサキ(実が多い)	駐車場横遊歩道入口を少し入ったところ
43	メタセコイヤ	スギ	1943年 中国揚子江の奥地で発見。生きた化石	少年自然の家敷地内(道路沿い)
44	モチノキ	モチノキ	内樹皮を水につけ、砕いて鳥糞(トリモチ)を作る	運動広場より遊歩道を入り境界ネット沿い
45	ヤシャブシ	カバノキ	熟した果穂が夜叉にも似ていることから	
46	ヤブニッケイ	クスノキ	芳香はあるが、ニッケイより劣るため、つまらないものの意でヤブがついた	木の花咲くやゾーン西側を下りたところ
47	ヤマザクラ	バラ	実生から繁殖。個々の性質は異なる。ソメイヨシノはクローンで同じ性質	運動広場より遊歩道を入り境界ネット手前、各所
48	ユズリハ	ユズリハ	新葉が展開してから古い葉が落ちる性質を代をゆずると見た名	木の花咲くやゾーン西端、遊歩道のゴルフ場側
49	ユリノキ	モクレン	北アメリカ原産。ハンテンボクはその葉の形が半纏に似ていることから	駐車場横遊歩道入口付近(水路沿い)
50				